

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東病院旅費精算業務	
契約締結日	平成27年 4月 1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電算企画株式会社	
入札経緯及び結果	平成27年 2月 5日公告 平成27年 3月 2日入札書等締切 平成27年 3月 3日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容について、各担当者において確認し、具体的な業務内容の記載となるよう努めた
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札3.3から業務開始まで、約1ヶ月確保したが、次回は1ヶ月以上確保する。
③公告期間の見直し	○	開庁日で17日間の公告期間を確保したが、次回は20日程度を設定する。
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	×	説明書受領業者が一社のため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
公告掲載及び業務等準備の期間を十分にとると共に、参加業者の確保に努める。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
前広な入札予定情報を事前公表する(毎年定例的に発生する、契約について、年間入札予定情報をホームページに公表)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	医師事務作業補助派遣業務	
契約締結日	平成27年 4月 1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ニチイ学館	
入札経緯及び結果	平成27年 2月24日公告 平成27年 3月19日入札書等締切 平成27年 3月20日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容について、各担当者において確認し、具体的な業務内容の記載となるよう努めた
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行開始まで十分な期間を確保できなかった。
③公告期間の見直し	○	開庁日で17日間の公告期間を確保したが、次回は20日程度を設定する。
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行った。次回は前年度説明書受領者に入札情報を連絡する。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	説明書受領業者に聞き取りを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
聞き取りを行ったところ、都内と違い人員の確保が困難であるとの回答があった。優秀な人材を確保すると言った点からも1月には公告をかけ2月に入札を実施し、業務準備等の期間を十分にとると共に、今回入札説明を行った業務者を含め参加業者の増加に努める。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
前広な入札予定情報を事前公表する(毎年定例的に発生する、契約について、年間入札予定情報をホームページに公表)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	ポラス・コリメータ作業業務	
契約締結日	平成27年 4月 1日	
契約の相手方の商号又は名称等	フジデノロ株式会社	
入札経緯及び結果	平成27年 2月24日公告 平成27年 3月19日入札書等締切 平成27年 3月20日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容について、各担当者において確認し、具体的な業務内容の記載となるよう努めた
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行開始まで十分な期間を確保できなかった。
③公告期間の見直し	○	開庁日で17日間の公告期間を確保したが、次回は20日程度を設定する。
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行った。次回は前年度説明書受領者に入札情報を連絡する。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	説明書受領業者に聞き取りを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
聞き取りを行ったところ、仕様内容の条件で内作で行う項目がクリアできないとの回答があった。次年度の契約公告の最優先案件として、業務準備等の期間を十分にとると共に、参加業者の増加に努める。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
前広な入札予定情報を事前公表する(毎年定例的に発生する、契約について、年間入札予定情報をホームページに公表)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	一般消耗品調達契約(OAサプライ・電機用品)	
契約締結日	平成27年 4月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	堀内電機株式会社	
入札経緯及び結果	平成27年 4月 7日公告 平成27年 4月21日入札書等締切 平成27年 4月22日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	単価契約の品目についても一品一品確認し、メーカー指定をする必要が無い物品については最低限の規格指定だけを行った
②業務等準備期間の十分な確保	○	前回と同じく開札日から契約締結日まで短期間で設定したが、既に流通している汎用品の入札である為、支障が生じなかった。次回は必ず今回以上の準備期間を確保する
③公告期間の見直し	×	今回も前回と同じく開札日で10日間の公告期間を確保しか出来なかった、次回は必ず20日以上を設定する
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行い、また他施設と契約しているが入札に参加していない業者などに入札情報の提供を行った
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	入札に参加していない業者へ情報提供を行い、もう1社参加する予定だったが、開札日の認識誤りにて入札書を提出する事が出来なかった
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
次回は必ず公告掲載の期間を延長し、入札に参加していない業者に対して今後も公告情報を伝達し、参加を促すこととする。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回は、法人における事後点検の結果講ずることとした措置を確実に実行して、一者応札が改善できるよう努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	一般消耗品調達契約(文具類)	
契約締結日	平成27年 4月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社オカモトヤ	
入札経緯及び結果	平成27年 4月 7日公告 平成27年 4月21日入札書等締切 平成27年 4月22日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	単価契約の品目についても一品一品確認し、メーカー指定をする必要が無い物品については最低限の規格指定だけを行った
②業務等準備期間の十分な確保	○	前回と同じく開札日から契約締結日まで短期間で設定したが、既に流通している汎用品の入札である為、支障が生じなかった。次回は必ず今回以上の準備期間を確保する
③公告期間の見直し	×	今回も前回と同じく開札日で10日間の公告期間を確保しか出来なかった、次回は必ず20日以上を設定する
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行い、また他施設と契約しているが入札に参加していない業者などに入札情報の提供を行った
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	入札に参加していない業者へ情報提供を行い、もう1社参加する予定だったが、開札日の認識誤りにて入札書を提出する事が出来なかった
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
次回は必ず公告掲載の期間を延長し、入札に参加していない業者に対して今後も公告情報を伝達し、参加を促すこととする。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回は、法人における事後点検の結果講ずることとした措置を確実に実行して、一者応札が改善できるよう努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	一般消耗品調達契約(日用雑貨類)	
契約締結日	平成27年 4月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社竹宝商会	
入札経緯及び結果	平成27年 4月 7日公告 平成27年 4月21日入札書等締切 平成27年 4月22日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	単価契約の品目についても一品一品確認し、メーカー指定をする必要が無い物品については最低限の規格指定だけを行った
②業務等準備期間の十分な確保	○	前回と同じく開札日から契約締結日まで短期間で設定したが、既に流通している汎用品の入札である為、支障が生じなかった。次回は必ず今回以上の準備期間を確保する
③公告期間の見直し	×	今回も前回と同じく開札日で10日間の公告期間を確保しか出来なかった、次回は必ず20日以上を設定する
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行い、また他施設と契約しているが入札に参加していない業者などに入札情報の提供を行った
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	入札に参加していない業者へ情報提供を行い、もう1社参加する予定だったが、開札日の認識誤りにて入札書を提出する事が出来なかった
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
次回は必ず公告掲載の期間を延長し、入札に参加していない業者に対して今後も公告情報を伝達し、参加を促すこととする。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善取り組み内容の結果を注視したい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回は、法人における事後点検の結果講ずることとした措置を確実に実行して、一者応札が改善できるよう努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
長崎武彦(監事)、小野高史(監事)、林哲治郎(外部有識者)、加藤一郎(外部有識者)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。